

# 幸せな社会づくりをめざして

## 拉致問題の解決に向けて

### ■北朝鮮による拉致問題

1970年頃から80年頃にかけて、北朝鮮による日本人拉致が多発しました。現在、17人が政府によって拉致被害者として認定されており、その中には米子市の松本京子さんも含まれています。

平成14年9月に北朝鮮は日本人拉致を認め、同年10月に5人の被害者が帰国しました。しかし、松本さんを含む他の被害者については、いまだに北朝鮮から納得のいく説明はありません。拉致問題に関する北朝鮮側の主張には多くの問題点があることから、日本政府は北朝鮮の主張を受け入れていません。

### ■今度こそは…

今年の6月に行なわれた史上初の米朝首脳会談で、アメリカ大統領により、日本人拉致問題が提起されました。これを受けて、安倍総理大臣は、「拉致問題については、日本が、直接しっかりと北朝鮮と向き合い、解決していくために全力を尽くしていく。」と述べました。

この総理大臣の言葉に、拉致被害者のご家族をはじめ多くの人が、「今度こそは」という強い思いを抱き、拉致問題の解決を待ち望んでいます。

### ■拉致問題解決のために

家族を、人生を奪い去った北朝鮮による拉致。ある日突然連れ去られ、今も救出を待ち続けている。それが、もしも自分だったら、自分の家族だったら…。

拉致問題という重大な人権侵害があり、いまだに解決していないことを知ってください。拉致問題に関心を持ってください。それが、この問題の解決のために、とても大切な一歩となるのです。

### ■北朝鮮人権侵害問題啓発週間

拉致問題をはじめとする北朝鮮当局による人権侵害問題に対しては、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。この問題への関心と認識を深めるため、平成18年から「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」（北朝鮮人権法）において、12月10日から16日までを「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と定めています。

米子市では、一日も早い拉致問題の解決を願い、次の日程で拉致問題啓発パネル展の開催を予定しています。市民の皆さんのご来場をお待ちしています。

### ◆拉致問題啓発パネル展

と き 12月10日(月)～17日(月)

午前8時30分～午後5時15分

※人権情報センターは午後6時まで

※土・日曜日は除く

と ころ 米子市役所市民ホール(本庁舎

1階)及び米子市人権情報セン

ター(米子市役所第2庁舎1階)

### ■人権政策課 (☎23-5415)

(FAX 37-3184)

## 中海・宍道湖・大山圏域市長会からのお知らせ

### ■～トップアスリートとあそぼう～

#### キッズふれあいスポーツフェスティバル

中海・宍道湖・大山圏域における、学区や市域を超えた若い世代の“仲間づくり”のきっかけとするべく、標記イベントを開催します。

当日は、島根スサノオマジック、ディオッサ出雲、ガイナレ鳥取の選手が来場し、スポーツを通じた色々な企画を予定しています。

- ・と き 平成31年1月20日(日) 午前10時～
- ・と ころ ドラパーク米子市民体育館
- ・内 容 圏域のプロスポーツチーム等との交流イベント、ゲームなど

・参加対象 小学1、2年生およびその保護者  
※子どもと保護者ペアでご参加いただくイベントです。

応募方法等その他詳細は、市長会ホームページをご確認ください。(https://www.nakaumi.jp/)

### ■問合せ

総合政策課

(☎23-5358、

FAX 23-5392)



### ■平成30年度第1回市長会総会開催

8月9日、平成30年度第1回市長会総会を開催しました。平成29年度決算報告などを承認するとともに、平成30年度事業について協議し、今後、新幹線や道路などのインフラ整備を市長会の大きな柱として取り組むことを確認しました。

また、同日開催した中海・宍道湖・大山ブロック経済協議会との意見交換会では、総会に続き新幹線整備について意見交換し、整備に向けて経済界とも連携し圏域をあげて取り組んでいくこととしました。

